

NEWS INDEX



日刊(但土曜 日曜 祝日休刊) 定価1カ月4,000円(送料+税込み)

発行所

保険毎日新聞社

東京都千代田区岩本町1丁目4番7号 〒101-0032

電話 03(3865)1401(代表) 振替 00140-6-70860

© 保険毎日新聞社

朝日火災

傷害保険リニューアルの第1弾

「天使のお守り」発売

祖父母から孫へシコンセプトに

朝日火災は10月から、従来の各種傷害保険商品の一部を上級商品の傷害総合保険に統合しているが、そのリニューアル商品の第1弾として「天使のお守り」を発売した。子どもの父母や祖父母が契約者として加入し、子どもがけがなどで入・通院した場合や、扶養者が事故によるけがで死亡した場合などの育英費用を補償する。保険期間を1年1カ月以上6年まで1カ月単位で設定できるなど、従来の商品と一線を画すコンセプトに注目が集まりそうだ。

入・通院、後遺障害、育英費用セット

同社では、行政が4月から始めた「教育資金の一括贈与に係る贈与税非課税措置」と同様、高齢者世代から若い世代への資産移転ニーズに着目。「祖父母(資金負担者または契約者)が孫(被保険者)のために孫の父母(契約者)へ保険をプレゼントする」というコン

セプトで同商品を開発した。具体的には、死亡補償を外し、けがなどによる入・通院と後遺障害、それに父母などの扶養者に万が一のことがあった場合の育英費用を補償する。従来、オプションで付帯していた地震によるけがや、熱中症なども基

本補償としてカバーする。保険期間は、子どもの就学期間などに合わせられるよう1年1カ月から6年まで1カ月単位で設

定が可能。被保険者の対象を学校教育法に定める学校の学生や生徒、もしくは23歳未満の未就労者としている。高齢者世代の加入を想

定しているため、加入方式は、三つある契約タイプと保険期間によって申し込めるようシンプルで分かりやすくした。また、専用のチラシや申込書は同商品に係わる項目に絞り込むことで簡素化し、重要事項説明書も文字を大きくして祖父母が契約内容を誤解しないよ

うに工夫を加えた。販売チャネルでは、同社の特色である女性代理店組織(NANA)が行政・官公庁の退職者マーケットを中心に開拓するほか、一般のプロ代理店でも積極的に推進していく。現在、プロ代理店では既契約者の世帯全体の取り込みや1契約者への

多項目商品販売が営業戦略の軸となっており、同商品をきっかけに既存マーケットの深耕と同時に、紹介による新たな顧客基盤の拡大を図る考えだ。販売目標は今年度下

半期で3000件。来年度以降、目標をアップしていく。同社では「孫へのプレゼントという「おじいちゃん・おばあちゃん目線」で開発した当商品

は、少子高齢化という時代背景にマッチしており、多くの方に受け入れられるのではないかと期待を寄せている。



商品チラシ